

### 4月1日からの市役所各階配置(青字が新設)

7階	議会傍聴席 編集室 701~708会議室
6階	議会事務局 議場 正副議長室 議員控室 全員協議会室 議会図書室 第1~第4委員会室
5階	教育長室 総務課 学校教育課 指導室 生涯学習課 監査委員事務局 情報システム課 市史編さん室 電算室 503会議室
4階	建設管理課 用地課 道路整備課 <b>ISO担当室</b> 駅周辺整備室 都市計画課 都市整備課 公園緑地課 下水道業務課 下水道工務課
3階	市長室 助役室 秘書課 市民活動課 職員課 企画課 行政課 選挙管理委員会 契約検査課 財政課 行政資料室
2階	商工課 環境保全課 資源対策課 農産課 農業委員会事務局 広報広聴課 国県対策室 市民税課 資産税課
1階	収入役室 会計課 保険年金課 市民課 情報公開コーナー 談話室 喫茶室 待合ホール <b>福祉総務課 高齢福祉課 児童福祉課 生涯福祉課</b>
地階	食堂 売店

※予防保健課は保健相談センター内です。青字は機構改革によるものです。

### 市議選・開票作業ミス

# 再発防止策等を決定

## プロジェクトチーム調査をもとに

市選挙管理委員会では、市議会議員選挙(平成11年11月14日執行)の開票事務での混入票等について、市民をはじめ当事者の方、関係者の皆様に大変なご迷惑をおかけしましたことを深くお詫び申し上げますとともに、二度とこのようなミスを起こさないよう、次のおり再発防止策等を決定しました。開票事務に対する皆様の信頼回復に全力で取り組んでまいります。

●聞き取り調査を実施  
この再発防止策等は、有効投票の中に他の候補者の有効投票が混入していたこと等が判明しましたことについて、市内在住の学識経験者2人を含む10人で構成する再発防止等プロジェクト

### 市選管

## 信頼回復、全力で取り組みます

トチームが、開票作業の方法や意見等の聞き取り調査を実施し、議論・検討を重ねて報告書にまとめられたものを、選挙管理委員会として決定したものです。

●原因究明について  
選挙事務に係る開票作業について、開票事務の検証や従事職員への調査および聞き取り調査

した結果は次のとおりでした。  
①投票の混入について 票の混入をチェックする点検係で候補者の票の混入を見落としたのが原因と考えられます。

原因究明調査の結果に基づいて、その再発防止策を次のとおり策定しました。  
①開票作業の見直しについて  
⑦開票作業の進行管理を行う監督者を配置する。

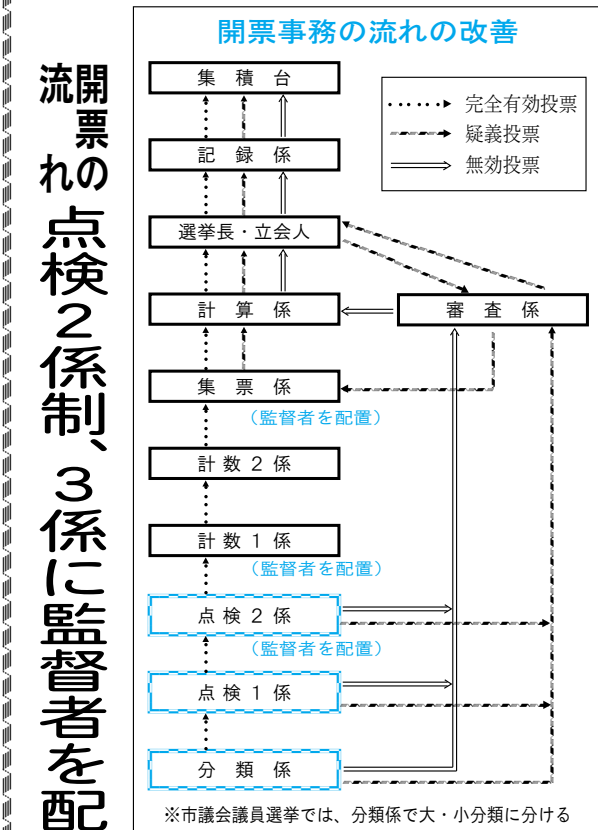
人権擁護委員の佐々木壽代氏の任期満了に伴って、後任委員に大西幸道氏(国分北在住・54歳)が新任されました。任期は平成15年2月28日までの3年間です。



新任の大西幸道氏

### 大西氏、人権擁護委員に

を受け付けています。お出かけの前にあらかじめ、委員に電話連絡を取ってから相談してください。市内の人権擁護委員は左表のとおりです。  
▽問い合わせ 広報広聴課内 274。



### 開票の点検2係制、3係に監督者を配置

と考えると、原因の低下も原因と考えられます。

②投票総数の差異について 投票の集計をする集票係で、記載ミスがあったと考えられます。  
③その他 事務従事者の開票に対する意識の欠如や、開票事務従事者と投票事務との兼務の疲労等による注意力の低下も原因とされます。

人権擁護委員は、人権意識が高く、広く社会の実状に通じ、人権擁護について理解のある方を市町村長が推薦し、法務大臣が委嘱します。市内には、7人の人権擁護委員が配置されていますので、お気軽に相談してください。  
なお、各委員の自宅でも相談

■人権擁護委員名簿

氏名	住所	電話番号
米山トシ子	杜家1120-1	231・8422
中島優	本郷550-1	238・2481
近藤淑子	中野395	238・3947
鴨志田英江	大谷3353-3	232・4694
土屋喜良	柏ヶ谷383	233・1982
山田憲政	中新田152	232・6633
大西幸道	国分北2-13-40	231・5074

### 介護保険制度や利便性配慮した機構改革

#### 部・課長級52含む280人を異動

市では、4月1日付で部長級16人、課長級36人、副主幹級36人、係長級63人を含む280人の人事異動を発令しました。これは、主に保健福祉部の再編に伴うもので、これからの高齢社会に向けて、介護保険制度などへの対応や市民のみなさんの利便性に配慮した機能的な組織へと前進するための機構改革です。また、職員の制服を廃止するとともに、名札を大型のものに変更し、今回は市庁舎の案内と併せてお知らせします。

#### 市人事

部長級以上については次のとおりです(カッコ内は旧)。  
▽参与 (議会事務局) 水島健一 (生涯学習部長) 藤木正隆 (生活環境部参事兼美化センター)



#### 制服は廃止

市では、男性職員にブレザーを、女性職員にベスト・スカートを、女性職員にベスト・スカートを平成元年から制服として貸与していましたが、10年以上経過したことにより傷みや消耗が著しく、制服を更新する時期となっていました。

#### 職員の胸に顔写真入り名札

しかし、近年、作業服を着用する機会が多くなった反面、制服を着用することがなくなり、市の財政状況を考慮して、4月から制服の貸与を打ち切ることになりました(従来は可)。これに伴い、職員の服装が自由化することになりますが、市民のみなさんに職員であることがわかるように、職員が胸に付けている名札を顔写真入りの大型(縦5.5センチ、横10センチ)のものにしました。

#### 兄妹バンドで姉妹都市のホーム訪問



ポランテア演奏を意欲的に続け、市内に多くのファンを持つ兄妹バンド「なつちゃんブラザーズ」が3月11日、姉妹都市白石市の特別養護老人ホームを慰問しました。オールポップスや童謡「春が来た」や「里の秋」そしてオリジナルソングなど約10曲を、兄高橋龍太郎さん(13)の演奏と妹奈津美さん(10)の歌声で披露し、同施設のお年寄りたちも一緒に口ずさんだり、手拍子でリズムを取るなど、楽しいひとときを過ごしていました。

問い合わせ 選挙管理委員会(内396)。

#### 退任の佐々木壽代さんに法務大臣感謝状授与

このほど、前任の人権擁護委員、佐々木壽代さん(国分北在住・78歳)が、法務大臣感謝状を授与されました。この表彰は、人権擁護委員として昭和59年6月から5期15年間、人権擁護活動を務めた功績が認められたことによるものです。

▽問い合わせ 広報広聴課内 274。